

# 専決処分に至るまでの議会の経過

厚生文教委員会では令和3年7月、くりのみ・さくら・わかたけ保育園の3園を段階的縮小から廃園にする「新たな保育業務の総合的な見直し方針案」(以下、方針)が行政報告されて以降、方針に関する陳情9件、議員案1件を審査するとともに、全員協議会で質疑しました。今定例会に提案されたくりのみ・さくら保育園を対象とする「小金井市立保育園条例の一部を改正する条例」(以下、条例)の審査に当たり、厚生文教委員会では「参考人の意見を求める動議」を賛成多数で可決し、継続審査と決定したところで、市長が条例の専決処分を行い条例は議決を経ずに公布されました。

## 市の提案理由は5点

- ①施設老朽化による子どもの安全
- ②待機児童減を踏まえた市内保育定員の適正化

- ③サービス拡充に更なる予算と人材が必要
- ④建て替え及び運営経費が全額市負担
- ⑤職員数や人件費等5園の維持が困難



くりのみ保育園



さくら保育園

## 主な論点について

### 財政効果について

- 226人の民間保育所利用補助金不算入の是非
- 試算の前提条件の違い

### 子どもへの影響について

- 段階的縮小により異年齢保育ができなくなる

### 園庭について

- 国基準の広さの園庭を確保する認可保育園の割合が多摩26市中最少レベル
- 駅近くの立地希望もあり園庭が全てではない

### 保育士について

- 民間保育所の人件費比率が低い
- ICT技術導入で保育士負担の軽減が必要

### 保育の質について

- 保育の質とは何か
- 児童福祉法施行令どおりできていない指導検査を徹底し、保育士水増しや虐待の調査を
- 専門家を交え、公立保育園の役割の議論が必要

### サービス拡充について

- 巡回保育支援チームの必要性
- 特別支援保育の受入れ拡大

### 老朽化対策について

- 築60年になる園舎の早急な老朽化対策
- 個別施設計画、公共施設等総合管理計画などの整合性

### 待機児童について

- 民間園のゼロ歳児保育の空きが増えている
- 保育園の待機児童はほぼ解消している

### 進め方等について

- 市長は来年度の園児募集案内等の事務的スケジュールから9月中旬に議決する期限があったと主張
- 議案を出す出さないを繰り返した提案姿勢や面会など保護者の声に応えない対応の問題
- 「子育て環境日本一」の市長公約との整合性

## これまでの経緯

### 令和3年

- 7月市 方針案を策定、委員会に報告
- 9月市 方針を1年延期  
議 「利用者等との十分な協議・理解を得ないまま公立保育園の廃園への準備行為の中止を求める陳情書」を採択
- 10月議 「小金井市公立保育園の在り方検討委員会設置条例」が提出
- 10~12月市 保護者及び市民説明会を開催

### 令和4年

- 1月市 方針案を一部修正
- 1~2月市 パブリックコメントを実施
- 5月市 方針を策定
- 5~9月議 全員協議会を7回開催
- 9月市 市長が条例を提出  
議 厚生文教委員会を3日開催
- 27日議 参考人招致、継続審査を決定
- 28日市 専決処分に係る臨時庁議を開催
- 29日市 市長が専決処分を行う
- 30日~議 専決処分に係る全員協議会
- 10月7日議 専決処分を不承認

市…市の動き 議…議会の動き



議会改革の提案、「小金井市議会のあり方(定数・報酬等)についての調査・協議を実施する」を議会運営委員会で議論しています。この間、議員活動の実態調査を行い、市民との意見交換を行うこととしました。今回議会のあり方を考えるに当たり、客観的な情報をできるだけ皆さんに提示して考えていただき、ご意見をいただきたいとの思いで、開催したものです。



## 市民と議会の懇談会を初！開催しました



9月24日(土) 19時から開催した「市民と議会の懇談会」議会のあり方(定数・報酬等)について、台風通過にもかかわらず、10代から80代まで、22名の市民に参加いただきました。広く市民に呼びかけて開催する「懇談会」は、議会報告会を除いて初めての試みです。

当日は、議長あいさつ、意図説明、市議会からの報告(①市議会の役割、②これまでの市議会の議会改革、③前回の市民意向調査と今回の市民意向調査、④前期からの議員定数削減に関する議論)、⑤この間行った議員実態調査を行った後、4テーブルに分かれて議員と参加者による懇談を行いました。懇談のテーマは、①市議会に期待すること、②それを実現するための議会のあり方(定数・報酬等の視点から)でした。参加者からは、議会に対する多様な意見が寄せられました。アンケートには、「参加してよかった」「こうした機会がもっとあればいい」など市議会への意見や感想が寄せられました。

原稿は議員が作成しています

次の定例会は令和4年12月16日(金)開会予定です。